

協 事故防止マニュアル
全ト 改訂版、HP上に掲載

全日本トラック協会(星野良三会長)は「トラック運送事業者のための健康起因事故防止マニュアル」の改訂版をホームページ上に掲載している。

全ト協はマニュアルを2014年3月に作成。国土交通省自動車局が「事業用自動車の運転者の健康管理マニュアル」を同年4月に改訂した。これを受けて、内容の見直しを進めていた。

事業用自動車の13年の健康起因事故状況を見ると、事故を起こした運転者はトラックとハイヤー・タクシーがそれぞれ39人、バス57人となっている。死亡した運転者はトラックが21人と最多で、ハイ・タク9人、バス5人だった。

改訂版は①健康起因事故と関係法令②定期健康診断の実施と有効活用③睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策④運転業務に関するチェック項目⑤ドライバーの生活習慣と予防のポイント——などで構成。A4判44ページでホームページからダウンロードできる。(北原秀紀)